

# 知行合一

学校教育目標

夢実現  
潤いと輝きにあふれる学校

芦北町立田浦中学校だより 第9号

令和3年12月22日

文責 校長 沖田 龍藏

「父母の年は、知らざるべからず。一は則（すなわ）ち以（もつ）て喜び、一は則ち似ておそる。」【論語】は、「父や母の歳は知っておくべきだ。その理由の一つは長生きを喜び、もう一つは健康を気遣うために。」との意味です。今年を家族と共に振り返ってください。

## 学校行事への積極的な参加を通して、絆を深めた充実の2学期！



2学期も新型コロナウイルス感染症対策と教育活動の両立を図り、文化祭や合唱コンクール等の行事を通して、生徒同士、生徒と教師の絆が深まったことを実感しています。終業式まで残すところ後2日となりました。

振り返ると、1年生は厳しい暑さに耐え、中体連陸上・駅伝大会の練習に、先輩たちと共に、多くの生徒が参加し、随分たくましくなりました。また、

先々週行われた生徒会役員改選において5人も副会長候補として名乗りを挙げ、演説を通して、学校を自分たちの手でよりよくしていこうとする意気込みが感じられ、中堅学年になっていく自覚が芽生えてきています。2年生は部活動では勿論のこと、陸上・駅伝大会や各種スポーツ大会において、3年生と切磋琢磨しながら、「チーム田浦中」を盛り上げてくれました。文化祭は様々な業種の職業講話から学んだことを自分の将来の仕事や生き方



を考えるキャリア教育として発表しました。2月に予定してある「立志式」での自分の決意につなげてくれることを期待しています。また、新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、世界文化遺産にふれる関西方面の修学旅行を無事に終えることができ、行く先々で見学態度が良いことを褒めてもらいました。

3年生は、スマイル集会等、生徒会主体の仲間づくりや専門委員会、

文化祭や合唱コンクール金賞等、最上級生として行事を楽しみ、しかも真剣に取り組む姿が後輩にとって良い手本となりました。いよいよ来年は高校受験を迎えます。9年間の本校での学びを發揮し、志望校合格を勝ち取ってくれることを願っています。私たち教職員も面接指導をはじめ、教科指導や悩み事の相談に全力であたりサポートしていきます。

※裏面に新生徒会役員紹介

### <表彰の足跡> (敬称略)

「部活動」・城南新人中学生バドミントン大会

団体ベスト4 (宮崎・木吉ペア、樋口、猪木・上門ペア)・県新人戦大会団体ベスト8

「芦北・水俣都市発明工夫展」入選 3年 元山 太葉 佳作 1年 竹原 麻桜

「芦北・水俣都市科学展」佳作 2年 川添 颯羅、黒井 快晟

「くまもと子ども美術展」特選 1年 竹原 麻桜 3年 浪辺 明依

「葦北郡子ども美術展」入選 1年 市原 佳歩、2年 小川 悠那、猪木 夏音、高佐 晴愛

3年 田端 麟、岡本 愛莉

このように、コロナ禍にあっても充実の2学期を過ごすことができたのは、保護者や地域の皆様のご支援があったからだと思います。1年を締めくくる3学期も新型コロナウイルス感染症対策と教育活動の両立を進めてまいります。

HPで情報発信「芦北町立田浦中学校」で検索を！